

保護者の皆様におかれましては、日頃より若松商業高校の教育活動に対しまして、御理解と御協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、第 2 学年がスタートしてから 4 ヶ月経過しました。1 学期はインフルエンザが流行し学級閉鎖になるクラスもありましたが、生徒の様子を見てみると、中堅学年としての自覚を持ち、勉強に部活動に一生懸命に励んでいたように感じます。夏休み明け早々にはインターンシップがあり、10 月には修学旅行も控えています。万全の体調で 2 学期を迎えられるようご家庭でもご指導をお願いいたします。

また、今回の夏休みは各クラスとも保護者面談を計画しております。面談の内容は普段の学校生活や卒業後の進路等についてお話できればと考えております。お忙しいところ恐縮ではございますが、御来校頂きますようお願いいたします。

1. 生徒の様子について

◇学習面 今学期の成績優良者（全科目の平均点が 80 点以上）は 2 学年全体で 40 名いました。単純に比較はできませんが、昨年度末の成績優良者は 29 名だったため大半の生徒は意識して学習に取り組んでいたようです。

一方、残念なことに成績不振者も昨年度に比べ増えてしまいました。当然のことですが学習内容は 1 学年時より難しくなります。昨年度と同じ感覚で考査を受けていたのでは思ったように点数が取れない状況に陥るかもしれません。普段の授業から見直し、計画的に学習を進め考査を迎えられるようご家庭でもご指導をお願いいたします。

また、5 月下旬に行った実力診断テスト（模擬試験）の結果が出ました。成績票は配付済みのクラスや、保護者面談時に配付するクラスもありますが、パソコンやスマートフォンで見することも可能です。パソコンやスマートフォンでの閲覧方法は生徒に説明済みですので、どちらかで必ずご確認ください。

◇生活面 今学期の皆勤者は 98 名と昨年度の 1 学期より 19 名減少しました。主な理由として、欠席日数よりも遅刻や早退の数が増えたことが挙げられます。また、保健室の利用状況も昨年度より増加傾向にあります。疲れた時には早く寝たり、食事に気を付けたり等、体調管理には十分に注意するようご指導をお願いいたします。

なお、今年度 2 学年では自己管理能力を育成することを目標の一つとして掲げています。自己管理能力とは「自分を律し、自分を管理する能力」と一般的に言われており、体調管理や時間の管理、感情のコントロール等が含まれます。例えば「明日の朝は早く起きなくてはならないから、深夜のテレビは我慢して 22 時には就寝しよう」というものです。お子さんの高校生活も残り 2 年しかありません。社会に出る前に少しでも自己管理能力が身に着くように育てていきたいと考えておりますが、ご家庭でのご協力もお願いいたします。

推薦入試や AO 入試が変わる？

2020 年度より現行の大学入試センター試験に替わり「大学入学共通テスト」がスタートすること
はご存知だと思いますが、文部科学省が進めている大学入試改革は推薦入試や AO 入試までも改革
をするそうです。主な変更点は下記の通りです。

①名称の変更

現行の「推薦入試」が「学校推薦型選抜」に、現行の「AO 入試」が「総合型選抜」に名称変更
となります。

②入試日程の変更

学校推薦型選抜：出願時期 11 月以降（現行と同じ） 合格発表時期 12 月以降（現行は規制なし）

総合型選抜：出願時期 9 月以降（現行 8 月以降） 合格発表時期 11 月以降（現行は規制なし）

③「原則として学力検査を免除」の記載が削除

文部科学省が発行する大学入試実施要項（現行）では、推薦入試や AO 入試において「原則とし
て学力検査を免除」と記載されていましたが、大学入試改革ではこの記載が削除されます。したが
って、推薦入試や AO 入試において、小論文・プレゼンテーション・口頭試問・実技・教科や科目
に係るテスト・大学入学共通テスト等のうち、いずれかの活用が必須化されるそうです。

④本人が記載する資料等の積極的な活用

各種大会や顕彰の記録・生徒の探究的な学習の成果等、生徒が記載する資料を積極的に活用するそ
うです。

（文部科学省高大接続改革の進捗状況についてより抜粋）

上記は、昨年度末に発行した「1 学年通信（春休み号）」に記載したものです。卒業後の進路において
生徒が大学進学を考えている保護者の方はご一読下さい。

また、現在、指定校推薦の枠を頂いている大学から民間の英語の資格・検定試験の成績を入試に活用
するとの連絡がありました。

民間の英語の資格・検定試験とは、大学入試センターの要件を満たした「ケンブリッジ英語検定」
「TOEFL」「GTEC」「実用英語技能検定」「TOEIC」「IELTS」があります。この中から高校 3 年次以降
の 4 月～12 月に最大 2 回受験した成績が入試に活用されるという仕組みのようです。

2 学年では来年の入試に対応するため希望者を対象に 7 月 24 日（水）に「GTEC」を行います。今回
の成績は来年の入試に使うことはできませんが、試験の方法や内容を理解する上でも大切なことだと考
えております。

今後、「学校推薦型選抜」や「総合型選抜」においても、民間の英語の資格・検定試験の成績を入試に
活用するという大学が出てくる可能性があります。来年度になってから慌てないように学校では説明を
行っていくますが、ご家庭におかれましても来年度から始まる入試制度に注視して頂くようお願いい
たします。

◆◆ 連 絡 ◆◆

令和元年 9 月 9 日（月）17：30～ 修学旅行保護者説明会を実施いたしますので、御出席をお願いいた
します。なお、詳細については 2 学期になってから文書を配付いたします。